



『社会リハビリテーション』勉強会のご案内

利用者の自立支援について共に考えてみませんか

社会リハビリテーション研究会では、今年度(2023 年度)より、障害のある方の一人ひとりの力を高める支援…「社会生活力」を高める支援…についてオンライン勉強会を始めます。当研究会のメンバーが様々な角度から話題提供し、それを種に、参加者の皆さんでざっばらんに話し合います。そこでは、普段思っていることや悩みを話してみることもOK、「今さら聞けない」素朴な疑問を投げかけてみることもOK、勿論話を聞くだけでもOKです。

『社会リハビリテーション』を学びたい方、改めて考えてみたい方、実践のヒントを得たい方など、関心のある方はどなたでも気軽に参加できる場です。一度参加してみませんか？

今年度の勉強会は、以下を予定しています。(参加費は無料です)

【第1回勉強会】2023年 9月23日(土) 13:00 ~ 14:30

話題提供者：文教大学 人間科学部 教授 星野 晴彦さん

テーマ「ソーシャルワーカーの倫理綱領と社会リハビリテーション」

● 話題提供者からの一言 ●

社会リハビリテーションの担い手としてソーシャルワーカーが期待されています。しかしそもそもソーシャルワーカーとは何を志向している職種なのでしょうか。また、それは社会リハビリテーションの視点からはどう映り、またサジェスションするものはないのでしょうか。それを知る一つの手がかりとして倫理綱領があります。2020年に改訂された倫理綱領を紐解きながら、ソーシャルワークと社会リハビリテーションの関係性についてみんなで考えていきましょう(キーワード：当事者の参加、意思決定支援、自己決定のジレンマ、スピリチュアリティなど)

【第2回勉強会】2023年 12月2日(土) 10:00 ~ 11:30

話題提供者：全国障害者自立訓練事業所協議会 副会長 小島 正平さん

テーマ「社会生活自立度評価指標 Social Independence Measure (SIM) について」

● 話題提供者からの一言 ●

R3、4に厚生労働科学研究によって開発された、自立訓練(機能訓練・生活訓練)の利用者の社会生活の自立度を測る評価指標(SIM)を紹介します。社会リハビリテーションを支援の柱とする自立訓練事業のアウトカム指標となるもので、社会リハビリテーションの評価指標としても期待できるものです。SIMを通して、社会生活力を高めるための支援の在り方についてみんなで考えていきましょう。

【第3回勉強会】2024年 3月2日(土) 10:00 ~ 11:30

話題提供者：立教大学 コミュニティ福祉学部 助教 重田 史絵さん

テーマ「ノーマライゼーション思想に基づく社会生活力プログラムの実践について考える」

● 話題提供者からの一言 ●

「ノーマライゼーションの育ての父」といわれ、1969年にノーマライゼーションについて8つ側面から構造化し、原理を成文化したスウェーデンのベンクト・ニリエは、障害をもつ人のノーマライゼーションを具現化するために「社会生活トレーニングプログラム」などの実践を行いました。このプログラムについて学び、いわゆる訓練ではない社会生活力プログラムの実践方法について大学生の意見なども踏まえて検討しましょう。

※ 勉強会に関する変更などのお知らせは Facebook でご案内します。(第1回に参加された方には、メール等で別途ご案内します。)

社会リハビリテーション研究会 Facebook ページ URL: <https://www.facebook.com/socialreha>

オンライン勉強会への参加方法について

開催方法: Zoom を使用しますので、Zoom が出来るパソコン環境を整えてください。

申込方法: 専用の申し込みフォーム(以下のURL又は右のQRコード)からお申し込みください。

URL: <https://forms.gle/QQABbyczUpYtzMYV9>

参加案内: Zoom 参加用の URL と 配布資料 は、前日までにメールにてお送りします。

ご不明な点は以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

社会リハビリテーション研究会 e-mail: < sfa123.reha@gmail.com >

